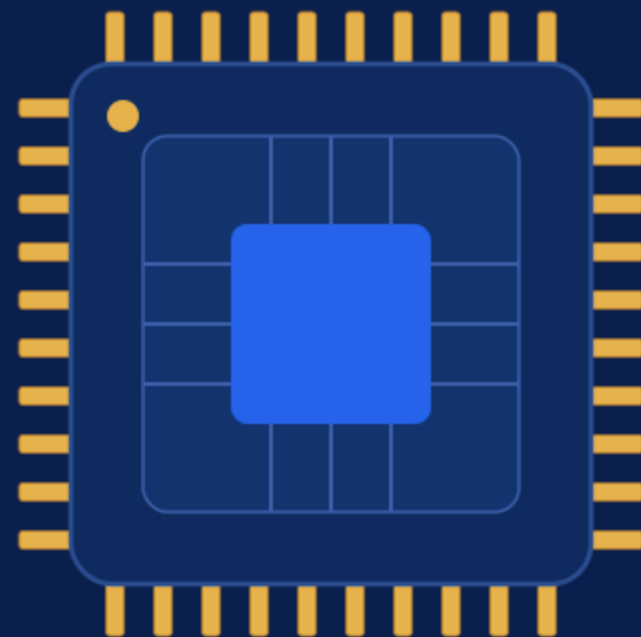


週間 米国半導体ニュース

TSMC最高益、それでも急落 メモリは弱気相場へ

TSMCは\$40.2Bの記録的決算。だが膨らむcapexと中国CXM
Tの上場観測が、半導体を売りに転じさせた



📅 2026年7月11日～18日

今週の要点：TSMC最高益の裏で、メモリが強気→弱気相場へ反転

1

\$40.2B

TSMC Q2売上
(上限・前年比+33.7%)

2

\$60-64B

TSMC 2026 c
apex
(上方修正)

3

66%

HPC(AI)の売上比
率
(TSMC Q2)

4

-7%

SK Hynix /
SanDisk
(CXMT上場観測で)

5

弱気相場

メモリ株
供給過剰の懸念で

TSMCは過去最高益。だが『capexの膨張』と中国CXMTの\$86億上場観測が過剰供給を意識させ、メモリは強気から弱気相場へ反転した。

TSMC決算(7/16)：AIで最高益、capexは\$60-64Bへ拡大

\$40.2B

Q2売上（ガイダンス上限・前年比+33.7%）

RECORD Q2

34%

その他

66%

HPC(AI)

- 1 売上\$40.2Bはガイダンス上限。AIのHPCが売上の66%に。通期見通しも上方修正。
- 2 2026 capexを\$52-56B→\$60-64Bへ引き上げ。N3は完売、嘉義にCoWoS先端パッケージ3拠点を建設。
- 3 CEO Wei「x86・Arm・RISC-V、ほぼ全てがTSMCの顧客」。
- 4 エージェントAIでCPU需要も再燃していると指摘。

逆説：記録的決算でも、半導体は売られた

1 capex拡大

\$60-64Bへ増額。投資負担と回収期を市場が警戒。

2 小幅な売上未達

一部の指標が期待にわずかに届かず。

3 米国投資の膨張

対米コミットの拡大も、収益率への懸念材料に。

利益確定＋警戒：上半期の急騰の反動が、好決算すら売り材料に変える

『買われ過ぎ』の相場では、最高益さえ利益確定の口実になる。

SK Hynix：12層HBM4をNVIDIAへ量産出荷、増産へ

12層 HBM4

NVIDIA向けに量産出荷を開始（6月末～）

本格ランプに向け増産中。米IPOで\$265億を調達し、HBM増産とASMLのEUV装置に充当。

- 1 AIの中核であるHBMで、次世代HBM4の供給を先行。
- 2 IPO資金でHBM増産とEUV装置を確保し、供給力を固める。
- 3 メモリのスーパーサイクルを牽引する存在。

火種：中国CXMTの\$86億上場が『過剰供給』懸念に

CXMT IPO

中国メモリ大手が\$86億規模の上場を準備。DRAM増産観測が広がる。

価格支配力

中国の増産が、DRAMの価格支配力を脅かすとの見方。

株価反応

SK Hynix・SanDisk
-7%、Micron -5%。\$9
00割れも。

『不足』の物語に、中国発の『過剰供給』の芽。メモリの強気シナリオが揺らぐ。

相場：メモリが強気相場から弱気相場へ

Micron

中国のDRAM価格支配力への懸念で節目を割る。

\$900割れ

SK Hynix / SanDisk

CXMTの上場観測で下落。

-7%

メモリ株

Micron・Samsung・SK Hynixがセクターを押し下げ。

弱気相場入り

数週間前の『メモリ不足』相場から一転、供給過剰への警戒へ。振れ幅が大きい。

焦点：capexの上方修正が示すAI投資の『天井テスト』

\$60-64B

TSMCが2026年の設備投資を\$52-56Bから引き上げ。AI需要の構造的性を織り込む。

\$52-56B



\$60-64B

- 1 装置と先端パッケージ（CoWoS）への投資を加速。
- 2 一方で、巨額capexは短期の収益率への警戒も生む。
- 3 AI投資が『どこまで持続するか』の試金石に。

それでも本業は絶好調：TSMCの成長

TSMC 売上 前年比(%)

Q2 (USD)

+33.7%

6月 (月次)

+68%

≈2× の差

- 1 TSMCは記録的決算+通期上方修正。AIのHPCが売上の66%。
- 2 6月の月次売上は前年比+68%と、AI需要の強さを示す。
- 3 相場の急落は需給不安が主因で、TSMCの本業そのものは堅調。

日本のステークホルダーへ：3つの戦略的示唆

1

メモリの需給転換に警戒

『不足→過剰』の芽（中国CXM T）。長期契約・在庫戦略を再点検。

2

AI投資の持続性を注視

TSMC capex \$60-64Bは強気シグナル。ただし『天井テスト』でもある。

3

ボラティリティを前提に

好決算でも売られる相場。振れ幅を織り込んで計画する。

出典 & 参照 (2026年7月11日～18日)

決算・市場

Motley Fool / 24/7 Wall St / TradingKey / Yahoo Finance

企業・製造

TechTimes / DigiTimes / SK hynix / Tom's Hardware

メモリ・需給

Invezz / Fortune / FX Leaders / Seeking Alpha

週次まとめ

distillintelligence

公開情報を自律的に統合。数値は各社発表・報道時点。※投資助言ではありません。